

◎注意事項をよくお読み下さい

りそな 経済フラッシュ

(日本7月景気ウォッチャー調査)

2018/8/8

りそなホールディングス 市場企画部

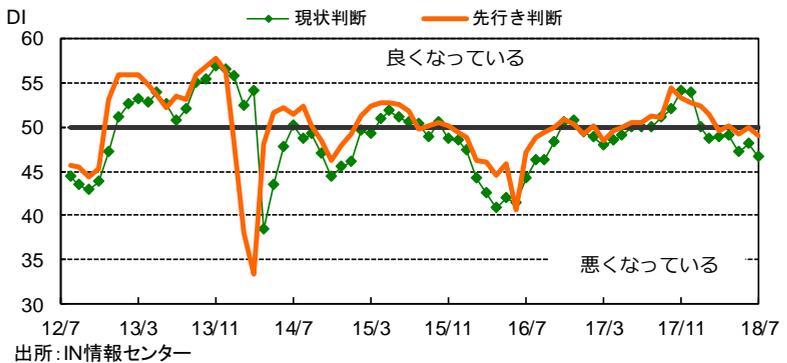


〇概況

- ◆ 7月景気ウォッチャー調査、悪天候がマインドを下押し
- ◆ 現状判断は7ヶ月連続で50を下回った
- ◆ 現状判断、先行き判断、共に悪天候の影響が目立つ

- ✓ 3ヶ月前と比較した景気現状判断DIは46.6(6月48.1)と1.5ポイント低下し、基準値である50.0を7ヶ月連続で下回った。また、2~3ヶ月先の見通しである先行き判断DIは49.0(6月50.0)と低下した。
- ✓ 7月の景気ウォッチャーの見方は、「緩やかな回復基調が続いているものの、平成30年7月豪雨によるマインド面の下押しもあり、引き続き一服感がみられる。先行きについては、人手不足、コストの上昇、平成30年7月豪雨の影響等に対する懸念もある一方、引き続き受注、設備投資等への期待がみられる」とまとめられた。
- ✓ 現状判断では、「平成30年7月豪雨以来、交通網の混乱で来客数が減少していて売上も大幅に低下している(百貨店)」、「異常な暑さにより来客数が減少傾向にある(大型ホテル)」など悪天候の影響がみられた。
- ✓ 先行きについては「豪雨や猛暑による生鮮品の相場高などの影響が、今後どのように続くのか不安が残る(スーパー)」などの声が寄せられた。

【景気ウォッチャー調査の推移】



【景気現状判断DI(季節調整済)】

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	前月差
合計	48.6	48.9	49.0	47.1	48.1	46.6	▲1.5
家計動向関連	47.0	47.7	47.7	45.2	46.9	44.8	▲2.1
小売関連	45.9	46.6	46.6	43.7	45.9	46.0	+0.1
飲食関連	47.3	46.2	47.4	46.2	42.9	41.1	▲1.8
サービス関連	48.8	49.8	50.1	47.4	49.3	42.4	▲6.9
住宅関連	49.3	49.5	47.5	47.8	50.3	50.0	▲0.3
企業動向関連	50.3	50.0	51.2	50.1	49.2	49.0	▲0.2
製造業	49.4	49.6	51.4	48.7	47.6	48.4	+0.8
非製造業	51.5	50.6	51.6	51.9	50.6	49.4	▲1.2
雇用関連	55.2	54.8	53.1	53.3	53.4	53.1	▲0.3

【景気先行き判断DI(季節調整済)】

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	前月差
合計	51.4	49.6	50.1	49.2	50.0	49.0	▲1.0
家計動向関連	50.8	49.1	49.4	48.4	49.7	48.4	▲1.3
小売関連	50.0	48.1	49.6	47.4	49.9	48.1	▲1.8
飲食関連	52.4	50.5	45.8	47.2	45.0	47.1	+2.1
サービス関連	52.1	50.5	50.0	50.3	50.0	49.1	▲0.9
住宅関連	51.5	50.0	50.1	49.7	51.7	49.1	▲2.6
企業動向関連	51.8	50.1	50.3	49.5	50.1	49.1	▲1.0
製造業	51.6	49.9	49.9	49.0	50.1	49.1	▲1.0
非製造業	52.2	50.4	50.9	49.7	50.2	49.1	▲1.1
雇用関連	53.8	52.4	54.5	54.7	51.8	52.6	+0.8

【出所】内閣府、IN情報センター

◎注意事項
 当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。